

JASMiRT 第 3 回国内ワークショップ プログラム構成案

日時: 11 月 4 日 (水) 10 時 ~ 16 時 40 分、Webex によるリモート会議

No.	司会	項目	発表内容(仮)	時間(分)	発表予定者
1	山崎	基調講演 10:00-10:50	ワークショップ開催の趣旨説明	10	高田 毅士
			<ul style="list-style-type: none"> 要求される構造強度パフォーマンス 設計基準を超える事象を含めたパフォーマンス向上へ貢献する新しい構造工学を目指して 	40	高田 孝 笠原 直人
2	松山	ハザード評価 10:50-11:40	<ul style="list-style-type: none"> 自然外部事象評価の不確実さ低減に向けた取り組みの現状と今後について 地震ハザード評価における高性能数値解析の現状と今後について 	45	糸井 達哉 堀 宗朗
			講演内容のまとめ	5	松山 昌史
昼食 (11:40~13:00)					
3	北条 澤田	パフォーマンス評価と向上 13:00-14:35		—	—
		施設の性能評価の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 機器、建物を含めた地震安全の原則とその実現に向けて 過酷事故ガイドライン策定の現状 	30	美原 義徳 永田 徹也
		構造物のパフォーマンス向上に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 計算科学を基にした取り組み 設計における BDBE の取り組み(薄肉円筒の座屈評価を例に) 津波対策(水密による対応と浸水防護のためのマネージメント) 免震・制振技術の活用に向けて 	60	澤田 昌孝 安藤 勝訓 調整中 古屋 治
		講演内容のまとめ	5	北条 公伸	
4	松山	確率論的構造評価 14:35-15:10	<ul style="list-style-type: none"> 確率論的破壊力学の取り組み システム化規格の現状 	30	李 銀生 浅山 泰
			講演内容のまとめ	5	山崎 達広
休憩 (15:10~15:20)					
5	山崎	パネルディスカッション 15:20-16:20	<ul style="list-style-type: none"> 設計基準を超える事象に対するパフォーマンスとは 設計基準を超える事象を含めたパフォーマンスを向上させる広義の設計とは 	60	川村 慎一 高田 孝 藤本 滋 宮野 廣
		パネルの総括 16:20-16:30	<ul style="list-style-type: none"> 広義の設計を実現させる構造強度評価技術とは 	10	笠原 直人
6		まとめ 16:30-16:40	<ul style="list-style-type: none"> まとめ SMiRT26 JASMiRT WS に向けて 	10	高田 毅士